



平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年12月27日

上場会社名 株式会社ニイタカ

上場取引所 東

コード番号 4465

URL <http://www.niitaka.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森田 千里雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 宮川 徹

TEL 06(6391)3225

四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日

配当支払開始予定日 平成25年2月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	6,341	5.4	306	26.4	312	37.3	191	45.8
24年5月期第2四半期	6,014	2.3	242	26.5	227	29.7	131	30.1

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 181百万円(51.7%) 24年5月期第2四半期 119百万円(26.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	32.47	-
24年5月期第2四半期	22.26	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第2四半期	12,288	6,406	52.1
24年5月期	11,826	6,278	53.1

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 6,406百万円 24年5月期 6,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	-	9.00	-	9.00	18.00
25年5月期	-	9.00	-	-	-
25年5月期(予想)	-	-	-	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	3.0	570	15.1	570	16.6	350	51.0	59.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 有

修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年5月期2Q	5,943,052株	24年5月期	5,943,052株
25年5月期2Q	38,755株	24年5月期	38,625株
25年5月期2Q	5,904,385株	24年5月期2Q	5,904,514株

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等により一部に明るさが見られたものの、海外景気の減速等の影響により生産や消費が弱含むなど、全体として減速傾向が強まりました。

このような環境下、当社グループは、三方よし(買い手よし、世間よし、売り手よし)の製品・サービスの開発・拡充に努めるとともに販売活動の強化を図ってまいりました。その結果、主力製品で一定の拡販ができました。また、株式会社ユーホーニイタカの売上高も加わり、(株式会社ユーホーニイタカは、平成23年7月1日に営業を開始しており、売上高及び損益は、前第2四半期連結累計期間から発生しており、前第1四半期連結累計期間には実績がありません。)当第2四半期連結累計期間の売上高は、6,341百万円(前年同四半期比5.4%増)となりました。

一方、利益につきましては自社製造品の売上増加とコスト削減に努めた結果、営業利益は、306百万円(前年同四半期比26.4%増)、経常利益は、312百万円(同37.3%増)、四半期純利益は、191百万円(同45.8%増)となりました。

当社グループの品目別売上高は、次のとおりであります。当社グループは、業務用の化成品事業を行っており、単一セグメントであるため、セグメント別の情報は作成しておりません。

<当社グループ製造品部門> <業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤、固形燃料等>

景気低迷やデフレの影響で、当社グループが主に依拠するフードビジネス業界も厳しい状況にありましたが、環境への配慮と高いコストパフォーマンスを特長とする主力製品の販売に努め、自社製造品の売上高を伸長させることができました。また、株式会社ユーホーニイタカの製造品売上高も加わり、当第2四半期連結累計期間における売上高は、4,874百万円(前年同四半期比6.8%増)となりました。

<仕入商品等部門>

自社製品に営業の力点を置いたため、売上の大幅な上積みはありませんでした。結果、当第2四半期連結累計期間における仕入商品等の売上高は、1,467百万円(前年同四半期比1.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産は前連結会計年度末と比較して462百万円増加し、12,288百万円となりました。主には、「現金及び預金」が234百万円、「受取手形及び売掛金」が265百万円、投資その他の資産「その他」が106百万円、それぞれ増加し、有形固定資産「その他」が101百万円減少しました。

(負債)

負債は前連結会計年度末と比較して334百万円増加し、5,882百万円となりました。主には、「支払手形及び買掛金」が146百万円、「短期借入金」が100百万円、「長期借入金」が170百万円それぞれ増加し、固定負債「その他」が73百万円減少しました。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末と比較して127百万円増加し、6,406百万円となりました。主には、四半期純利益191百万円の増加、配当金の支払53百万円であります。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、475百万円(前年同四半期比14.6%増)となりました。主には税金等調整前四半期純利益311百万円、減価償却費314百万円、仕入債務の増加(資金は増加)205百万円があった一方で、売上債権が265百万円増加(資金は減少)したことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、219百万円(前年同四半期比41.4%減)となりました。主には定期預金の預入による支出100百万円、有形固定資産の取得による支出121百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は20百万円(前年同四半期比84.7%減)となりました。主には短期借入の増加による収入100百万円、長期借入の増加による収入200百万円があった一方で、長期借入金返済174百万円、配当金の支払額53百万円、リース債務の返済92百万円の支出があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況を踏まえ、平成24年7月10日公表の通期の業績予想から変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益それぞれに与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	993,126	1,227,690
受取手形及び売掛金	2,676,137	2,941,487
商品及び製品	572,322	618,575
仕掛品	42,792	48,654
原材料及び貯蔵品	358,157	350,879
その他	175,315	174,163
貸倒引当金	3,665	3,957
流動資産合計	4,814,187	5,357,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,625,809	2,556,761
土地	2,034,341	2,039,089
その他(純額)	1,163,991	1,062,926
有形固定資産合計	5,824,142	5,658,777
無形固定資産		
のれん	20,498	19,359
その他	159,387	138,695
無形固定資産合計	179,885	158,054
投資その他の資産		
その他	1,015,215	1,121,269
貸倒引当金	7,017	6,777
投資その他の資産合計	1,008,198	1,114,492
固定資産合計	7,012,226	6,931,324
資産合計	11,826,413	12,288,818
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,010,771	1,157,067
ファクタリング債務	1,277,606	1,336,318
短期借入金	650,000	750,000
未払法人税等	133,600	125,117
その他	1,134,813	1,085,512
流動負債合計	4,206,791	4,454,016
固定負債		
長期借入金	-	170,400
退職給付引当金	885,640	878,523
役員退職慰労引当金	205,558	203,213
その他	250,111	176,559
固定負債合計	1,341,309	1,428,696
負債合計	5,548,101	5,882,713

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,199	585,199
資本剰余金	595,337	595,337
利益剰余金	5,207,981	5,346,563
自己株式	49,900	50,021
株主資本合計	6,338,618	6,477,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,006	26,527
為替換算調整勘定	27,299	44,444
その他の包括利益累計額合計	60,305	70,972
純資産合計	6,278,312	6,406,105
負債純資産合計	11,826,413	12,288,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	6,014,494	6,341,617
売上原価	3,652,091	3,786,646
売上総利益	2,362,402	2,554,970
販売費及び一般管理費	2,119,666	2,248,162
営業利益	242,735	306,808
営業外収益		
受取利息	243	245
受取配当金	2,288	1,619
受取手数料	2,520	1,973
消費税差額	-	5,329
その他	3,016	5,946
営業外収益合計	8,068	15,115
営業外費用		
支払利息	7,636	7,789
投資事業組合運用損	875	212
為替差損	3,039	-
開業費償却	8,223	-
その他	3,252	1,078
営業外費用合計	23,027	9,080
経常利益	227,776	312,842
特別利益		
保険解約返戻金	-	4,820
負ののれん発生益	19,014	-
その他	-	178
特別利益合計	19,014	4,998
特別損失		
たな卸資産廃棄損	1,701	6,488
投資有価証券評価損	5,120	-
その他	-	23
特別損失合計	6,821	6,511
税金等調整前四半期純利益	239,969	311,329
法人税等	108,513	119,607
少数株主損益調整前四半期純利益	131,455	191,721
四半期純利益	131,455	191,721

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,455	191,721
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	304	6,478
為替換算調整勘定	11,818	17,145
その他の包括利益合計	12,123	10,666
四半期包括利益	119,332	181,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,332	181,054
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	239,969	311,329
減価償却費	375,474	314,021
退職給付引当金の増減額 (は減少)	17,552	7,116
長期前払費用の増減額 (は増加)	10,979	3,369
負ののれん発生益	19,014	-
受取利息及び受取配当金	2,531	1,865
支払利息	7,636	7,789
為替差損益 (は益)	3,039	559
売上債権の増減額 (は増加)	455,711	265,350
たな卸資産の増減額 (は増加)	18,529	53,781
その他の流動資産の増減額 (は増加)	19,354	1,772
仕入債務の増減額 (は減少)	220,310	205,818
未払金及び未払費用の増減額 (は減少)	81,729	112,124
未払消費税等の増減額 (は減少)	15,928	3,246
その他	29,297	6,912
小計	393,077	617,147
利息及び配当金の受取額	2,531	1,553
利息の支払額	7,636	7,789
法人税等の支払額	7,078	135,754
法人税等の還付額	33,584	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	414,478	475,157
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	100,000
有形固定資産の取得による支出	246,680	121,938
保険積立金の解約による収入	-	11,875
事業譲受による支出	111,432	-
その他	16,038	8,981
投資活動によるキャッシュ・フロー	374,151	219,043
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (は減少)	200,000	100,000
長期借入れによる収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	191,060	174,260
配当金の支払額	53,140	53,139
リース債務の返済による支出	88,463	92,666
その他	-	121
財務活動によるキャッシュ・フロー	132,664	20,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,636	1,360
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	90,700	234,564
現金及び現金同等物の期首残高	986,859	993,126
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	5,000	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	901,158	1,227,690

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

重要な設備投資

当社は、平成24年11月9日及び平成24年12月11日開催の取締役会において、つくば工場の拡張を決議いたしました。

設備投資の目的

洗剤ボトル内製化による一層のコストダウンと、将来の生産数量の拡大を見据え、つくば工場の拡張性を確保するものであります。

設備投資の内容

イ. つくば工場隣接土地・建物の取得

所在地：茨城県龍ヶ崎市向陽台四丁目6番1、2

土地面積：19,587.36㎡

建物面積：延3,974.63㎡

取得価額：471百万円

引渡日：平成24年12月19日

ロ. 建物の改修及び洗剤ボトル生産設備導入

投資総額：341百万円

生産能力：70万本/年

ハ. 太陽光発電設備導入

投資総額：77百万円

発電規模：194kw

屋根スペースの有効活用による売電収入の獲得が主たる目的ですが、非常時にはバックアップ電源として活用することも想定しております。

設備導入時期

着手予定 平成25年1月

完成予定 平成25年5月